

総合研究大学院大学長倉研究奨励賞授与規程

〔平成7年6月19日〕
規程第6号

一部改正 10.2.12/13.8.24/14.3.22
16.9.8/18.6.6

(趣旨)

第1条 この規程は、総合研究大学院大学(以下「本学」という。)初代学長長倉三郎氏からの寄付金をもとに、本学の学生のうち特に優秀な学生の研究を奨励し、先導的な学問分野を開拓するため、総合研究大学院大学長倉研究奨励賞(以下「研究奨励賞」という。)を設置し、この取扱いについて、必要な事項を定める。

(研究奨励賞)

第2条 研究奨励賞は、賞状及び副賞(研究奨励金を含む。)の授与により行う。

(申請手続等)

第3条 研究奨励賞の授与を希望する者は、次の各号に掲げる書類を添付して専攻長へ申請するものとする。

- (1) 研究奨励賞申請書(別紙様式1)
- (2) 研究内容と意義(別紙様式2)
- (3) 学会誌等に掲載された論文又は学位論文等(公表が予定されている場合は、公表予定状況を含む。)
- (4) 参考となる業績目録(別紙様式3)
- (5) 履歴書(別紙様式4)
- (6) 推薦書(推薦者は指導教員以外の教員でも可)
- (7) その他参考となる書類

2 学長は、各専攻長から推薦のあった受賞候補者について、第4条に規定する委員会の議を経て、受賞者を決定するものとする。

(委員会)

第4条 本学に、長倉研究奨励賞選考委員会(以下「委員会」という。)を置き、運営会議をもって充てる。

(審議事項)

第5条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 研究奨励賞の授与基準及び選考に関すること。
- (2) 研究奨励金の給付基準に関すること。
- (3) その他研究奨励賞に関する重要事項

(委員会の運営等)

第6条 委員会の組織及び議事手続その他の運営については、総合研究大学院大学運営会議規則（平成16年大学規則第7号）の定めるところによる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、学務課において処理する。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、研究奨励賞の取扱いに関して必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成7年6月19日から施行する。

附 則（平成10年2月12日規程第1号）

この規程は、平成10年2月12日から施行する。

附 則（平成13年8月24日規程第9号）

この規程は、平成13年8月24日から施行する。

附 則（平成14年3月22日規程第2号）

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成16年9月8日大学規程第3号）

この規程は、平成16年9月8日から施行する。

附 則（平成18年6月6日法人規程第3号）

この規程は、平成18年6月6日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

別紙様式 1 (研究奨励賞申請書)

第 回 (平成 年度) 「長倉研究奨励賞」 申請書	
平成 年 月	
総合研究大学院大学長	殿
申請者	研究科 _____
	専 攻 _____ 年次 _____
	(入学年度 _____ 平成 _____ 年度)
	ふりがな _____
氏 名	_____ 印 (男・女)
生年月日	_____
連絡先	_____
	電話番号 () _____
	F A X () _____
	主任指導教官 _____
	指 導 教 官 _____

第 回 (平成 年度) 「長倉研究奨励賞」 に、下記の書類を添えて応募します。	
記	
1 研究内容と意義 (当該研究の先導性、独創性等)	別紙 1
2 学会誌等に掲載された論文又は学位論文等 (公表が予定されている場合は、公表予定状況を含む。)	
3 参考となる業績目録 (著書・論文リスト)	別紙 2
4 履歴書	別紙 3
5 推薦書 (推薦者は指導教官に限らない。)	
6 その他参考となる書類等	
〔 ・ 上記 1、3、4 の書類は、別紙 1～3 を用いてください。 ・ 提出部数は 9 部 (1、3、4 は、1 部原本、その他は写で可、2、5、6 は、すべて写で可) を担当窓口に提出してください。 〕	

別紙様式2 (研究内容と意義)

研究内容と意義 (当該研究の先導性、独創性等)			
研究科	専攻	年次 (入学年度)	氏 名
(申請する研究のテーマ)			
〔研究の背景、目的、特色及び成果又は遂行状況について、専門分野以外の研究者にもわかるように出来るだけ平易に記載して下さい。〕			

※ 和文の場合は2,000字、英文の場合は500語程度 (本様式2枚) で作成するこ

別紙様式3 (参考となる業績目録)

参考となる業績目録 (著書・論文等リスト)		
著書・学術論文の名称	発行所、発表雑誌の名称 その他 (巻、号、頁)	発 行 又 は 発 表 年 月
そ の 他 著 書 件 学 術 論 文 件 学 会 発 表 件		
注) 別添 [記入例] を参考に申請する研究テーマに関連する業績を、著書、学術論文、学会発表に分けて、発表年月順に、著書、学術論文については過去3年間程度のもの、学会発表については本学に入学してからのものを記入すること。 その他、発表論文等がある場合は、末尾の「その他」の欄にその件数を記入すること。		

別紙様式 4 (履歴書)

履 歴 書		
ふりがな		※ 男 ・ 女
氏 名		印
※ 明治・大正・昭和	年 月 日生 (満 歳)	本籍 ※ 都 道 府 県
ふりがな 現住所 〒		電 話 番 号
年	月	学 歴 ・ 職 歴 等
		(学 歴 ; 大学卒業以上)
		(学 位)
		(職 歴)
		(学会活動)
		(賞 罰)

※印のところは○で囲むこと。